私たち"情報誌アイム市民編集委員"がお伝えしていきます！

ハムスターさん

Profile
立川に住んで約5年。都心で働く2児の母。

一言：気になったらとりあえずやってみるけど無理はしないタイプです。

リスさん

Profile
生まれ故郷・大阪から18歳で上京し立川に居住。居住歴50年を超える。

一言：日々新たなり

特集

尊重し支え合う　やさしい未来
ジェンダーを超えて、働く時代へ

日本のジェンダー・ギャップ指数は、いまだ世界でも低い水準にあります。それでも、市内の市民編集委員が取材を通して見つけたのは、お互いを尊重して支え合う事業所では、性別にとらわれず一人ひとりが活躍できる職場づくりを進めています。"やさしい未来"の姿でした。　問男女平等推進課・内線4853

①解説！ "ジェンダー・ギャップ"への対応が遅れる今の日本

世界経済フォーラムは毎年、世界各国の男女格差を評価・指数化した「ジェンダー・ギャップ指数」を発表しています。2025年の日本の順位は、調査対象148か国中118位で、先進国にもかかわらず、男女平等という面で大きく遅れている国であることが分かります。

日本のジェンダー・ギャップ指数

順位	国名	値	順位	国名	値
1	アイスランド	0.926	85	イタリア	0.704
2	フィンランド	0.879	101	韓国	0.687
3	ノルウェー	0.863	103	中国	0.686
4	英国	0.838	116	セネガル	0.670
5	ニュージーランド	0.827	117	アンゴラ	0.668
9	ドイツ	0.803	118	日本	0.666
32	カナダ	0.767	119	ブータン	0.663
35	フランス	0.765	120	ブルキナファソ	0.659
42	米国	0.756			

日本は世界で **118位!!**

②徹底取材 市民編集委員が聞いた "ジェンダー・ギャップ"への私たちの取り組み

立川市内の事業所が、男女平等を推進するためにどのような取り組みをしているのか取材しました。市内の事業所の取り組みを調べるにあたり、立川市ワーク・ライフ・バランス推進認定事業所に着目し、ジェンダー・ギャップについてのアンケートを実施しました。回答いただいた内容をさらに深掘りするため、そのうちの2社の皆さんにインタビュー。働く皆さんの声を、一部紹介します！

取材協力

(株)テイルウィンドシステム
立川に本社を構えるシステム開発企業。幅広い分野で課題解決を支援している。

(株)東京海上日動パートナーズTOKIO
損害保険、生命保険の募集に関する業務で地域の皆さんに安心を届けている。

③市内事業所の皆さんにインタビュー

株式会社テイルウィンドシステム

岡川 友香さん

所属部署　営業本部　営業・人事グループ
業務内容　新卒・中途の採用担当。社内外の説明会や面接会、学校訪問等を実施
勤続年数　12年
2019年・2021年に産休・育休を取得。2児の母。時短勤務中

── 男女での働き方の違いについて、昔と変化は感じますか？

私が働き始めたころは「女性が育児や家庭を担う」という役割で、男性が中心となって働く意識がまだまだ強かったかなと思います。しかしこの10年ほどで、家庭や仕事の役割に男女の性差が関係ない世の中になってきたと感じています。弊社でも、保育園児のお子さんがいて時短勤務をしながらマネジャー職をしている女性もいます。
お子さんの体調不良でお休みする場合でも、業務が回るような仕組みを取り入れています。

── 男女平等で働き続けるために、協力し合える雰囲気作りが大切ですが、シニア層への意見や期待があれば教えてください。

シニア層の方には今まで働いてきた経験や知識を若者に伝えていただき、導き育てていただけたらうれしいです。弊社在職のシニア層の社員も、自分の意見を押し付けるのではなく「あ、それで困ってるんだ。じゃあこうするのはどう？」というように優しくアドバイスをくれるので、困ったときには安心して、相談できます。

株式会社テイルウィンドシステム

菅野 秀成さん

所属部署　受託コンサル事業部　事業部長
業務内容　官公庁、学校、民間企業などの業務・プロジェクトを請け負い、提案から問題解決までをサポート
勤続年数　18年
2021年に3回目の育休を取得。3児の父

── 男性でも育休を取りやすい工夫はありますか？ また育休取得前後で変わったことがあれば教えてください。

私は子どもが3人いますが、それぞれ生まれるときに育休を取得しました。出産が近づいたころに、上長から周りにいる部署の人に「そろそろ休むから、ちゃんとバックアップして」と話してくれるので、休みやすいですし、自分がそういうふうにしてもらうと、周りの人が妊娠・出産するときには協力しないと、と思います。

── 仕事と家族の時間とのバランスはどのように考えていますか？

仕事も大切ですが、子どもが育って、振り返ったときに「子どもとの時間が少なかったな」となるのは嫌なんですよね。それに、育休取得で子育ての苦労を共有したほうがよいと思います。「仕事してるから偉い」という時代ではなく、夫婦で協力しあって成り立っていると感じます。職場においても、子どものお迎えに行きづらいとか子どものことで休みづらいとはならないよう、メンバーには「優先して行ってきてくれ」と言うのを忘れちゃいけないなと思うようになりました。

株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO

嶋川 美奈子さん

所属部署　西東京支店　立川支社
業務内容　会議・イベント企画運営、オフィス業務全般、勤務型代理店対応、リモートによる更新契約対応
勤続年数　1年
2児の母

── 女性の働きやすさを感じる体験はありましたか？

会社に入りたてのころ、同僚のお子さんが小学校に通いづらい時期がありました。母親が仕事を休まなきゃいけない風潮がありましたが、最初に上長から「今、○○さんはお子さんがこういう状況だから極力皆さんご協力の体制でお願いします」と言ってくれました。上長から発信されると周りの理解が得やすく、すごく職場の雰囲気がよくなると実感しました。

── 職場における男女平等を実現するための課題や工夫を教えてください。

日本では、女性は出産すると家庭での役割が非常に大きいと感じています。特に時間に余裕がないことが私の中でハードルになっていますが、時間休を活用して自分を見つめ直す機会もつくっています。そういう環境や雰囲気があることで「もう一つ上のランクを目指してみたい、次は営業をやってみたい」など、モチベーションを高めることができています。

株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO

山本 千香子さん

所属部署　西東京支店　立川支社
業務内容　提携している代理店の支援業務リーダー、新入社員の教育担当、オフィス業務全般、リモートによる更新契約対応
勤続年数　9年
2023年に産休・育休を取得。1児の母。時短勤務中

── 男女での働き方の違いについて、昔と今で感じる変化はありますか？

新卒で働き始めたのは15年前。前の職場では女性は結婚・出産したら辞めるという風潮が強く、冗談交じりで「いつ結婚するの」「いつ辞めるの」と聞かれたりしていました。今の会社に入った10年前は時短勤務の人は1人だけでしたが、今は女性の半数以上が時短勤務で働いていて、それが当たり前のようになっていて大きな変化を感じます。

── 男女平等で働き続けるために、協力し合える雰囲気づくりや仕組みで実践されていることはありますか？

弊社には、個人ではなく組織でやっていきましょうという方針があります。また、どうしても時短で帰ったり子どもの急な体調不良で休んだりすることもあるので、そういうときに自分一人が仕事を抱えないよう、ペンディングになった書類は共通の場所へ置く、自分が対応したものは必ず記録を残してほかの人が見ても分かるようにすることなどをみんなで徹底しています。

④インタビューを終えて

仕事に育児に忙しい日々ですが、現役世代の視点で男女平等に関する取り組みをしたく編集委員に挑戦しました。貴重な体験ができ、ご協力いただいた皆さんに心から感謝します。今回、立川には働きやすくするための工夫や努力をしている事業所がたくさんあることが分かりました！働く皆さんの気持ちが少しでも前向きになるきっかけになればうれしいです。

ジェンダー・ギャップをなくすためには、他者への思いやり（同情と共感）が必要だと改めて思いました。また、男女の差異を超えたジェネレーションギャップを埋めるためには世代間交流が大切ではありますが、特に年長者や職場の上位者からの声掛けや歩み寄りが重要であることを学びました。

⑤市民編集委員とつくる

「情報誌アイム」

インタビュー全文は「情報誌アイム」でcheck!

男女平等を推進する「情報紙アイム」は、公募する市民編集委員と協力して「広報たちかわ」12月10日号に合わせて毎年発行してきました。今回から「情報誌アイム」としてWeb版での情報発信に切り替わります。引き続き、市民編集委員ならではの視点でテーマ選定、取材等を行い発信していきます。
市民の想いが詰まった取材記事を、ぜひご覧ください。